

井草 高等学校 令和6年度（2学年用） 教科 芸術 科目 美術Ⅱ

教科 科： 芸術 科 目： 美術Ⅱ 単位数： 2 単位

対象学年組：第 2 学年 A 組～ H 組

教科担当者：（ABCGEF組：齋藤 ）（ DH組：池田 ）

使用教科書：（ 美術Ⅱ 光村図書 ）

教科 芸術 の目標：

【知識及び技能】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目 美術Ⅱ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表すことができるようにする。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し個性豊かに発想し構想を練ったり、自己の価値観を高めて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。	主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性と美意識を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			絵 ・ 彫	デ	映						
1 学 期	A オリエンテーション 【学びに向かう力、人間性等】 プリント記入や自己紹介、他己紹介などの活動に積極的に取り組み、互いをよく知り、今後の活動に備え準備させる。	自己紹介や他己紹介を通して互いをよく知り、今後の制作に生かしていく。				○	【主体的に学習に取り組む態度】 プリント記入や自己紹介、他己紹介などの活動に積極的に取り組み、互いをよく知り、今後の活動に備え準備ができているか。	○	○	○	2
	B オリジナルバッグを作ろう （シルクスクリーン版画） 【知識及び技能】 ・シルクスクリーン技法、版画の基礎について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自分が考える用途に合わせてバッグに印刷するオリジナルデザインを考え、それに合った色彩や刷り方を工夫して制作させる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・学んだ知識を生かして粘り強く作品制作に取り組ませる。 ・他者の表現を理解し、意見や感想をまとめて発表させる。	・エコバックのプリントデザインを考え、身近で使用する物と美術とのかかわりを深める。 ・シルクスクリーンの技法を理解し、色や配置などを考え、アイディアスケッチを制作し、版画として効果的な図案を考える。				○	【知識・技能】 ・シルクスクリーン技法、版画の基礎について理解しているか。 【思考・判断・表現】 ・自分が考える用途に合わせてバッグに印刷するオリジナルデザインを考え、それに合った色彩や刷り方を工夫して制作できているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学んだ知識を生かして粘り強く作品制作に取り組んでいるか。 ・他者の表現を理解し、意見や感想をまとめて発表できているか。	○	○	○	18
2 学 期	C 絵巻物を描こう（導入） （日本の絵巻物の鑑賞と技法） 【知識及び技能】 ・絵巻物の異時同図法や鳥瞰的な目線などの画面上の表現から、使用している画材についてを学習し、日本の絵画の知識を深めさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 日本絵画の表現技法からどのような表現に適しているのか、自分の身の回りの絵画作品とどのような違いがあるのか考えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 自分を考えを持ったうえで他社の意見も理解し、二学期からの制作に取り組むいよくを持たせる。	・日本の国宝の絵巻物の鑑賞を通して日本独特の絵画表現や異時同図法などから物語の絵画的表現を学ぶ。 ・日本絵画の画材の特徴や製法などを学ぶ。				○	【知識・技能】 ・絵巻物の異時同図法や鳥瞰的な目線などの画面上の表現から、使用している画材についてを学習し、日本の絵画の知識を深めているか。 【思考・判断・表現】 日本絵画の表現技法からどのような表現に適しているのか、自分の身の回りの絵画作品とどのような違いがあるのか考えられているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 自分を考えを持ったうえで他社の意見も理解し、二学期からの制作に取り組むいよくを持たせているか。	○	○	○	28
	C 絵巻物を描こう 【知識・技能】 絵巻物の特徴を理解し、構成を考え、学んだ技法を使用して制作をさせる。 【思考・判断・表現】 自身で物語を創作し、その物語に合った技法や色材を使用して表現方法を工夫し効果的に作品制作をさせる。 細部の書き込みや全体の流れの作り方を確認し、絵巻物としての全体を意識した制作が行われる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・学んだ知識を生かして粘り強く作品制作に取り組ませる。 ・他者の表現を理解し、意見や感想をまとめて発表させる。	絵巻物についての理解と構想 日本の伝統的な技法を学び、日本独特の表現方法「絵巻」について制作しながら理解を深めていく。 制作手順を理解し、絵巻にふさわしい内容を考察し、全体の下書きを完成させる。				○	【知識・技能】 絵巻物の特徴を理解し、構成を考え、学んだ技法を使用して制作を行えているか。 【思考・判断・表現】 自身で物語を創作し、その物語に合った技法や色材を使用して表現方法を工夫し効果的に作品制作ができているか。 細部の書き込みや全体の流れの作り方を確認し、絵巻物としての全体を意識した制作が行えているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学んだ知識を生かして粘り強く作品制作に取り組んでいるか。 ・他者の表現を理解し、意見や感想をまとめて発表できているか。				

[illegible]